

平成27年度 徳島冬のエコスタイル

～ “ストップ温暖化” への第一歩、今できることからアクション！～

1 実施方針

本県では、「とくしま環境県民会議」等と連携し、電力需要が高まる夏場と冬場を中心に、節電・省エネを推進する「徳島夏・冬のエコスタイル」を展開しています。

特に、本年末は、温室効果ガス削減の新たなルールづくりに取り組む「COP21（第21回国連気候変動枠組条約締約国会議）」において「パリ協定」が合意され、地球規模での温暖化対策の前進に期待が高まっているところです。

地球温暖化問題は決して遠い未来の話ではなく、今、私たちが直面する課題であり、身近な環境行動（アクション）が、その解決に向けた「第一歩」となります。

「徳島冬のエコスタイル」では、温暖化対策の大きな節目となる「COP21」を契機として、私たち一人ひとりが、“ストップ温暖化”への「アクション」を起こすきっかけとなるよう、多様な取組みにより広く県民の皆さんに呼びかけます。

2 実施期間

平成27年11月1日（日）～平成28年3月31日（木）

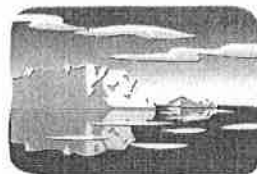
3 活動内容

（1）県民総ぐるみによる集中アクション！

① 「COP21」報告会（仮称）の開催

「COP21」の閉幕後に、同会議での議論の状況やその成果、気候変動に関する最新の動向について、実際に会合に参加した方から分かりやすく解説する。

- ・日時：平成28年2月5日（金） 13：30～16：00
- ・場所：アスティとくしま



② 「地球温暖化防止・書道」の展示

キックオフ・イベントである「アースパレード」に合わせて実施した、四国大学の学生による「書道パフォーマンス」の2作品を展示する。

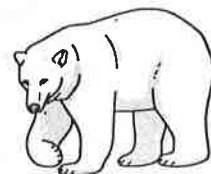
- ・日時：平成27年12月26日（土）～平成28年1月5日（火）
- ・場所：アミコ2階

（2）若い世代による“ストップ温暖化”アクション！

① ポロロといっしょに“ECOクリスマス！”

「とくしま地球温暖化防止大使」を務めるホッキョクグマの“ポロロ”とともに、ECOなライフスタイルのきっかけづくりとするための啓発イベントを実施する。

- ・日時：平成27年12月23日（水） 10：45～ 14：00～
- ・場所：とくしま動物園
- ・内容：・「ECOクリスマス・ツリー」の点灯、飾り付け
・“ポロロ”からのクリスマス・プレゼント 等



② 「環境学習フォーラム」の開催

自然環境の大切さについて学ぶとともに、これまで県、民間団体や企業と連携・協働で進めてきた小学校・中学校・高等学校における環境学習の成果を発表する。

- ・日時：平成28年1月30日(土) 13:00~16:00
- ・場所：シビックセンター



③ 「環境首都とくしま・未来創造憲章」啓発動画の優秀作品発表

現在公募を行っている「環境首都とくしま・未来創造憲章」の啓発用動画について、「若者への啓発」「徳島らしさ」の視点から選定した優秀作品を表彰する。

- ・日時：平成28年2月5日(金) 13:30~16:00
- ・場所：アスティとくしま
- ・内容：優秀作品の表彰式、作品の上映 等

(3) ライフスタイルの転換へ、身近なことからアクション！

① 地球にも家計にも優しい「エコライフノート（電子版）」「省エネサイト」のスタート

家庭での取組みを支援するため、家計にも役立つ省エネツールを提供する。

- ・内容：・家庭での電力使用量等やCO2排出量を「見える化」する「エコライフノート（電子版）」の作成（12/11）。
- ・上記「エコライフノート」や家庭での省エネ情報等を盛り込んだ「省エネサイト」を県のホームページ上に開設（12/11）。

② 「カーボン・オフセット商品」PRキャンペーン

CO2吸収に役立つ徳島の森林保全に貢献する、徳島産「カーボン・オフセット商品」の普及促進を目的としたキャンペーンを実施する。

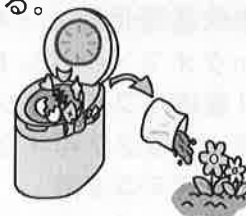
- ・日時：平成27年12月2日(水)~12月25日(金)
- ・内容：「あるでよ徳島」での企画展示、販売



③ 3R推進フォーラムの開催

生活ゴミの多くを占める食品ロス、容器ゴミの削減に向けた国・地方の取組みや、地域の活動事例の紹介等、循環型社会を推進するためのセミナーを開催する。

- ・日時：平成28年2月19日(金)
- ・場所：アスティとくしま



④ 「冬エコ」とのコラボレーションで相乗効果

安全安心な農産物の消費拡大や野菜摂取量の向上を図る啓発イベントとの連携して、「環境に優しいライフスタイル」への転換を呼びかける。

- ・日時：平成28年1月9日(土)・10日(日)
両日とも10:30~15:00
- ・場所：9日 キョーエイ・タクト店(徳島市)
10日 キョーエイ・アピカ店(阿南市)



4 具体的取組み

(1) 家庭で取り組む節電・省エネ～「衣・食・住」の小さな工夫が省エネにつながります～

衣 あったかグッズで一工夫

マフラー、湯たんぽ等小物を使ったこまめな体温調節、保温効果の高い衣類の活用 等

食 体の中からおいしく、あたたかく

根菜など体を温める食材やアツアツ料理、余熱を利用したエコクッキング 等

住 効果的な節電でお財布にもやさしく

リビングやこたつで家族団らん、LED照明への転換、
厚手のカーテンや断熱シートを窓に貼るなどの工夫



(2) 行政機関・事業所における取組み

○ 暖房時の室温20℃設定（県庁舎は室温19℃）

- ・適切な室温管理と合わせ、空調設備の弾力的な運用（オン・オフ）、インバータ機器の導入や、機器の清掃・メンテナンスで効率アップ。
- ・重ね着や膝掛けの工夫で「ウォーム・ビズ」を積極的に推進。

○ 照明機器・OA機器などの電源オフや取替の徹底

- ・オフィスや家庭での機器の細かい電源オフに加え、LED照明などの省エネ性能の高い機器への取替を促進。

○ 「低炭素アクション」の実践

- ・省エネ・低炭素型の製品・サービスなどを選択する「クールチョイス」や、家庭の暖房を止めてみんなで一つの部屋・場所で過ごす「ウォームシェア」など、低炭素アクションを実践。



○ エコドライブの徹底

- ・アイドリングストップやエコドライブの推進、公共交通機関や自転車への乗換に加え、ハイブリッド車やEV・PHVの導入を促進。